



つくしんぼ

第292号

発行 社会福祉法人佐渡福祉会、岩の平園保護者会、第二岩の平園保護者会
佐渡市上新穂1256番地 電話 0259-58-8022 URL <http://sadofukushikai.jp>



法人設立
40
周年



社会福祉法人
佐渡福祉会

新年のご挨拶

理事長 弾正 俊一



明けましておめでとうございます。コロナ禍もようやく落ち着きを見せ、皆様には楽しい新年を迎えられたことと思います。改めてお喜びを申し上げます。

さて、当法人は法人設立40周年を迎え素晴らしい記念式典を挙行することができました。これもひとえに関係する皆様方のご協力の賜物と感謝しております。本当にありがとうございます。職員一同心よりお礼を申し上げます。40年の間には多くの方々のご苦労があったことを思い、今後は皆様の期待に応えられるよう、今までにもまして手厚い福祉ができるよう努力する所存です。どうぞ宜しくお願い致します。

今我々は輝かしい50周年を迎えるべく組織を挙げて勉強中です。福祉の質は年々素晴らしさを増しております、それを研修する事はもちろん、40年経たこの建物で、

この場所で、サービスを提供していくことが適切であるかどうかということも考慮中です。

そうしたことも念頭に昨年10月に輪島方面へ研修旅行に行ってきました。輪島では、「施設が核となる地域再生、まちづくり、共生社会」ということで研修をしてきました。また2日目の「シェア金沢」では「福祉を核とした生涯活躍のまちづくり、障がい者・高齢者の雇用創出」について、内容の濃い、楽しい研修をしてきました。いずれも創立50周年に向けての良い指針になったと思っております。

それでは本年も楽しい施設運営ができますよう、精いっぱい頑張りますのでよろしく願います。

新しい年が皆さまにとりまして素晴らしい年となりますことを祈念して、私の新年の挨拶とさせていただきます。

法人設立40周年記念式典・記念イベントを開催しました

法人本部事務局長 山田 元章

11月23日（木・祝）、トキのむら元気館にて法人設立40周年記念式典及び記念イベントを開催しました。

岩の平園は昭和58年に開設しましたが、当法人はその前年、昭和57年に設立され、40年が経過しました。一方、岩の平園祭は新型コロナウイルス感染症等の影響により、昨年までの4年間は中止となりました。式典来場者にも事業所での販売と利用者作品を知る機会になることを考慮し、同日開催としました。また、これまでは岩の平園体育館を使用していましたが、今回はトキのむら元気館を会場としました。

8月と9月に多くの利用者・職員が新型コロナウイルスに感染し、式典及びイベントによる感染リスクの不安を感じていましたが、10月から感染者が少なくなり、予定どおり開催しました。



記念式典では弾正理事長による式辞の後、佐渡地域振興局の澁谷局長と佐渡市の渡辺市長より祝辞を賜りました（佐渡市長は副市長が出席し、代読）。経過報告では法人設立40年の沿革をまとめた映像を作成し、放映しました。

記念式典後には記念イベントを開催しました。当法人各事業所による販売、作品展示とともに、他法人の障がい福祉事業所による販売、アールブリュットによる作品展示、缶バッジ制作も行いました。

来場客だけでなく記念式典出席者も作品展示をご覧になり、さまざまな商品を購入されていました。

40周年記念式典、記念イベントを無事開催できましたことについては、記念式典出席者をはじめ、当法人の事業及び利用者支援に関わって頂きました皆様のご尽力によるものであります。改めて感謝申し上げます。



人材確保に向けての取り組みについて



● 佐渡地域応募前企業説明会の様子

◆ 新卒高校生の求人

当法人では正規職員を採用する際に一般求人のみとしており、新卒高校生の採用は行っていませんでした。しかし、人材確保が年々難しくなっていることや、若年層の職員が少ないことを考慮し、令和5年度より一般求人とは別に、新卒高校生を対象とした新たな採用活動を行いました。島内で就職を希望する高校生は毎年40名程度であることに對して、高校生を求人している企業のほうが多く、求人しても必ずしも採用に至らないケースもあるようです。そのような中で新卒高校生を採用するために、各高校の採用担当者に法人のPRに伺ったり、合同企業説明会に参加するなどの活動を行いました。その結果、令和6年度に向けて1名の高校生を採用することができました。福祉業界にとって人材はとても大切なものであり、採用後の育成や定着も大きな課題です。特に新卒高校生は本当にダイヤの原石のような状態で就職します。原石が輝いていくためには、育成がとても重要であるため、育成体制を、より一層充実させていきたいと考えています。

◆ 就業体験

求人に応募して採用されたが、想像していた仕事と違ったなどのミスマッチが起こると離職につながります。また、そもそもどのような仕事か分からないので応募



募しない方もいると思います。このようなミスマッチをなくし、事前に具体的な仕事を体験してもらえるように、令和5年度より新たに就業体験を実施しました。正規職員の一般求人期間中に、各施設の協力を得て、2名の就業体験を実施しました。

就業体験をすることにより、1名は安心して採用試験に応募してもらえました。もう1名は就業体験の中で本人の希望に合わない点があり、応募には至りませんでした。今後、人材確保のための、当法人の課題を新たに確認することができました。

転職は人生の中でも非常に大きな転機です。転職が人生にとってプラスに作用するためにも、応募前に当法人や仕事の内容を理解してもらうことはとても重要です。こういった取り組みを充実させていくことで、安心して働いてもらえるように努めていきます。

◆ 労働環境

日本においても佐渡市内においても、労働人材の不足はますます深刻化しています。当法人でも例外ではなく、年々、人材確保が難しくなっています。このような状況において、先に挙げたような採用についての取り組みはもちろん、職員の就業環境の改善も、より重要性を増しています。職員の働き方に対するニーズは多様化しており、その対応が急務となっています。当法人の基本理念に基づき、職員が幸せに働くことができる環境を整備していくことも、人材確保のためには必要不可欠です。現在働いている職員、今後働く職員にとって、より良い職場環境を整備していけるよう、法人として一丸となって取り組んで参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。



企業向け、支援者向けセミナーの実施について

9月26日に、あてび、新潟市のソシアルサポートの共催でセミナーを開催しました。午前は企業向け、障がい者雇用促進セミナーとして、「経験者が語る、障がい者雇用のリアル！地域の障がい者雇用の在り方について」と題し、パソルダイバース株式会社の洪様を講師に迎えての講演と、佐渡市内で障害者雇用を実践されている社会福祉法人沢ねっこ 沢根保育園、園長・藤堂様、セイデンテクノ株式会社 常務取締役・末武様から事業所の取り組みについてお話しいただきました。

午後は支援者向けのセミナーとして、佐渡市地域自立支援協議会第1回就労支援部会研修と同時開催で行いました。「就労を目指すために、支援者（わたしたち）ができること！」と題し、パソルダイバース株式会社の洪様から講演いただきました。

午前はオンライン、午後は集合とオンライン開催で、いずれも佐渡市内の事業所のほか県内の事業所から数多くの参加をいただきました。

佐渡市の中小企業の取り組みを県内の事業所に発信できたことは大変喜ばしいと共に、今回のセミナーが就労を希望する障がい者が企業が戦力とするにはどうすれば良いのか。また、そのために支援者はどうすれば良いのかを知るきっかけになり、佐渡市の障がい者雇用促進の一助となればと考えるとともに、障がい者就業・生活支援センターとしての役割を再確認できる機会になりました。

そよかぜ助成事業紹介

そよかぜの生活介護事業では利用者の送迎サービスを行っています。また、ドライブを日課に取り入れ、利用者の皆さんに佐渡の風景を楽しんでもらいたく、多くの場所に出かけています。そのため、各車とも走行距離は増え、ところどころ故障も見られています。そして、そのうちのシエンタの老朽化が著しくなり、引退を考慮する時がやってきました。そこで今回、日本郵便株式会社様の年賀寄付金補助を受け、フリードを購入しました。丸みを帯びたシエンタに比べシャープになった外觀、そして7人乗りで多くの利用者が乗り込むことができ、送迎やドライブも楽しんでもらえそうです。



そよかぜでは入浴サービスを行っており、浴室は一般浴と呼ばれる通常の構造の浴室と、特浴と言われる特殊浴槽のある浴室があります。しかし、一般浴の浴槽タイルの目地が摩耗し、タイルの角が露出することで、入浴される方が痛い思いをすることがあったり、タイルが割れて壁面に水がしみることが見られました。そこで、今回真柄福祉財団様の補助をいただき、浴槽及び一部の壁面タイルの張替えを行いました。新しいタイルになることで、浴室の見栄えもよくなり、なにより利用者の方が安全、安心に入浴を楽しめるようになりました。



佐渡ゴルフ連盟様よりいただきました

有効に活用させていただきます。

あんずの家



チェーンソー

まつはらの家



ソファ

保護者会から寄付していただきました

岩の平園 公用車



岩の平園保護者会からのご寄付で10月27日に新しい公用車の日産キャラバンが納車されました。この車両は、現在の利用者の状況を考え、車いす2台を乗せられるものです。10月29日に贈呈式を行い、保護者会長から岩の平園の自治会長に金色の鍵が贈呈されました。利用者の皆さんも大変喜んでおりました。これからは通院や外出、様々な行事で活躍してくれると思います。有効にまた大切に活用させていただきます。

岩の平園の保護者会の皆様には心より感謝申し上げます。



まつはらの家 薪割り機



7月、保護者会より寄付を受け、新しい薪割り機を購入しました。今まで使っていたものが古く、たびたび故障しては直して使用しており、利用者には不便な思いをさせてきました。この薪割り機は太く大きな木も割りやすく、今まで使っていたものと違って利用者は喜んでおります。保護者の皆さん、ありがとうございました。

～島内旅行～

島内のコロナウイルス感染状況を見て外出を行い、買い物や外食を満喫しています。



～酷暑を 吹き飛ばせ!～

岩の平園 コーナー

6月の夏季レクリエーション大会ではパン食い競争や紅白玉入れなどで盛り上がり、8月の納涼会では輪投げや射的などを楽しみ、美味しいかき氷を食べ、暑い毎日の中、良いリフレッシュになったと思います。



～納涼会～

まだまだ暑い盛りの今年も納涼会を実施しました。利用者の皆さんは景品がもらえるゲームを楽しんだり、職員が作る綿あめを嬉しそうに食べたりと楽しい一日になりました。

第二岩の平園 コーナー



～ハロウィン～

カボチャの台紙に目や口を貼り付けるのにもそれぞれの個性が見られました。園内ではそんなカボチャを飾り付けて利用者の皆さんもハロウィンの気分を楽しめたようです。



あんずの家 コーナー

～イベント販売～

10月に佐渡市役所や社会福祉大会、朱鷺夕映え市などで手芸品やお菓子の販売を行いました。来てくださったお客様に元気に挨拶をして、たくさんお買い上げいただきました。



刺し子布巾

利用者の皆さんが丁寧に縫った刺し子布巾です。佐渡に関する図柄や古典柄の布巾等があります。縫い糸の色は、支援員と相談して一緒に決めています。ひとつひとつ利用者の皆さんの個性があふれる色あひになっています。



～新しい作業がんばります～

佐渡アグリカルチャー様にて、ポップコーン用トウモロコシの皮むき・選別を行いました。虫食いや実りの悪い粒を取り除くのが大変でしたが、集中して頑張りました。ポップコーンになってお店に並ぶのが待ち遠しいです。



～夏まつり～

新型コロナウイルス感染症の影響で、しばらく中止となっていた夏祭りを4年ぶりに開催しました。

利用者の皆さんには地域の方々とゲームをしたり、かき氷を食べたりして、久しぶりの夏祭りを楽しんでいました。



まつはらの家 コーナー

～猛暑の 日に～

本当はスイカ割りを企画していたのに、猛暑でスイカが手に入らず、急遽、魚釣りゲームをして、魚を釣った人からアイスクリームを食べることに…。猛暑の中、毎日作業をがんばったささやかなお楽しみでした。来年はスイカ割りができるといいなあ。



～イベント出店～

10月8日に新穂地区で開催された「朱鷺夕映え市」に出店しました。

お天気にも恵まれ、多くのお客様にご来店いただき、たくさん用意したパンピーノのパンも飛ぶように売れ、トキてぬぐい、トキストラップといった朱鷺グッズも好評でした。



ご依頼ありがとうございました

毎年恒例の封入作業。今年も4件のお客様からご依頼をいただきました。封入作業は、分担して行うので他の人と連携・協力・報告が不可欠で、期限までに納品するために、みんな真剣です。



あてびからの紹介で、佐渡市世界遺産推進課様より「佐渡を世界遺産へ」の包装紙を使って紙袋を作る作業をご依頼いただきました。1枚の包装紙を半分に折るところから紙袋を作る工程に、悪戦苦闘しながらもがんばっています。



～お楽しみ会～

10月11日にお楽しみ会を行いました。8月に行う予定だった納涼会が中止になってしまったため、今回は午前には映写会、午後は流しそうめんと射的をし、1日かけてお楽しみ会を行いました。

そよかせ コーナー

●映写会

午前の映写会では「ハリーポッター」を見ました。大きい画面で見る映画は迫力があり、多くの方が集中して見ていらっしゃいました。



●流しそうめん・射的

午後は流しそうめんと射的をしました。スルスルと早く流れてくるそうめんを、利用者の皆さんは上手にキャッチ!!その様子を見て周りから歓声が上がっていました。射的で当てたお菓子はお土産に持ち帰っていただきました。笑顔があふれた楽しい1日になりました。



6月～11月寄付・寄贈者

法人本部

- ・新穂地区 佐渡特別支援学校 水谷武 様
- ・新穂地区 土屋甚健 様
- ・真野地区 菊池敬一 様
- ・新穂地区 渋谷正和 様
- ・金井地区 梶井正好 様
- ・両津地区 相田兆位 様
- ・新穂地区 山城一雄 様

利用者状況

《岩の平園》

○入所

金子恵美さんが9月22日に入所されました。

どうぞよろしくお願いたします。

○退所

松木則子さんが8月21日に退所されました。

《第二岩の平園》

○入所

渡邊玲子さんが8月19日に入所されました。

大倉隆也さんが9月13日に入所されました。

どうぞよろしくお願いたします。

おくやみ



《岩の平園》

6月27日、本間福枝さんがお亡くなりになりました。

《第二岩の平園》

6月21日、金子雅博さんがお亡くなりになりました。

心よりご冥福をお祈りいたします。

職員動向 (令和5年6月～令和5年11月)

I 新任

氏名	職名	採用日
石 栗 美佐子	岩の平園 支援課支援員 (パート)	6月 1日付
高 橋 美佐子	第二岩の平園 庶務課技能労務員 (パート)	7月 6日付
小田島 重 紀	そよかぜ 支援課支援員 (パート)	10月 1日付
祝 真 美	そよかぜ 支援課支援員 (臨時)	10月19日付
海老名 洋 司	第二岩の平園 庶務課技能労務員 (パート)	11月 1日付

II 退職

氏名	職名	採用日
土 屋 泰 平	まっはらの家 支援課支援員 (パート)	6月30日付
野 塚 悦 子	第二岩の平園 庶務課技能労務員 (パート)	7月15日付
本 間 和 子	そよかぜ 支援課支援員 (パート)	7月30日付

★あんずの家・まっはらの家よりお願い

◆封入作業承ります!

受託作業としてパンフレット等の封入作業や商品の袋詰め作業等を承っております。作業のご依頼やお問い合わせは各事業所まで。

◆薪の販売をします

- 杉……一束 250円
- 雑木……一束 300円
- 檜……一束 400円



配達もします!

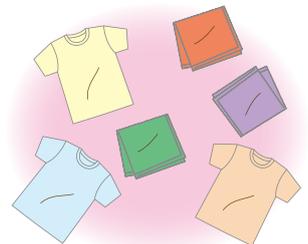
…………… 薪の材料について ……………

○あんずの家、まっはらの家では杉、檜、桜などの木から薪を作り販売しています。薪の材料となる木をいただける方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

連絡先 あんずの家 ☎ 23-3303
まっはらの家 ☎ 52-4744

★あんずの家よりお願い

○ご不要のタオル、衣類等の布類がございましたら、お譲りいただけませんか？
お電話いただければ回収にうかがいます。ウエスの材料として使わせていただきます。



連絡先 あんずの家 ☎ 23-3303

❖ 訂正とお詫び

つくしんぼ第291号のそよかぜみなと寮の紹介文章で、「本間内科小児科医院様」が「本間歯科医院様」となっておりました。訂正してお詫び申し上げます。

今後とも
よろしくお願
いたします。



新年あけまして

おめでとーございませ

明るく楽しい一年に

なりますように



短歌

ロシアとの国境沿いの町に降る

誰のものでもない月光

倭 一